

親睦交流会を通じ、クラブの魅力を発信

札幌市厚別区 みずほ楓会 会員数 134名

● 各種団体と連携し、地域社会に貢献

会員増強に向けて以下の取り組みを行いました。

- ①魅力あるサークル活動の展開および新たなジャンルの育成。
- ②「行事予定・お知らせ」を会員に毎月配布し、例会への参加を促進。
- ③年5回の親睦交流会は、自治会役員にも参加を呼びかけ、クラブの魅力を発信。
- ④もみじ台連絡協議会、区老連の行事にも積極的に参加。
- ⑤公園の清掃、花壇の花植え、散水、花殻摘みなどの環境美化活動に積極的に参加。
- ⑥小学校や児童会館の行事に積極的に参加し、世代間交流を促進。

● クラブに対する地域の理解が深まる

もみじ台連絡協議会、区老連の行事に会員が積

極的に参加することで、老人クラブの活動の幅が広がるとともに、老人クラブに対する理解が深まり、運動期間中は毎年、退会会員を上回る新会員の加入がありました。また、自治会の協力を得て、「みずほ楓だより」や「資源回収の協力お願い」を毎月、全戸回覧を行ったことにより、地域の未加入者への加入の動機づけとなり、新会員の確保につながりました。

これらの取り組みにより、「100万人会員増強運動」の5年間で27名の会員が増加しました。



健康体育部による朝のラジオ体操